

(様式1)

令和7年度教育課程

名古屋市立中央高等学校(昼間)

教科	科	目	標準 単位数	令和4年度以降 の入学学生	科	目	標準 単位数	平成31年度 以降の入学学生	備 考
国語	現代文 国語 古典	国語総合	2	◎2	国語総合	国語総合	4	◎4	【令和3年度までの入学学生】 ・「国語総合」を必ず履修すること ・「現代文B」、「古典B」、「国語表現」は「国語総合」を履修後に履修すること ・「現代文A」は「現代文B」を履修後に履修すること 【令和4年度以降の入学学生】 ・「現代の国語」「言語文化」を必ず履修すること ・「文学国語」「古典探究」「国語表現」は、「現代の国語」「言語文化」の両方を履修後に履修すること ・「論理国語」は「文学国語」履修後に履修すること
		国語総合	2	◎2		国語総合	4	◎4	
地理・歴史	地理歴史 世界史	地理総合	2	◎2	世界史	世界史	4	◎4	【令和3年度までの入学学生】 ・「世界史A」、「世界史B」のどちらかと、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」のうち1つを必ず履修すること ・「発展 世界史」は「世界史A」または「世界史B」を履修後に履修すること ・「発展 日本史」は「日本史A」または「日本史B」を履修後に履修すること 【令和4年度以降の入学学生】 ・「地理総合」と「歴史総合」を必ず履修すること ・「地理探究」は「地理総合」を履修後に履修すること ・「日本史探究」は「歴史総合」を履修後に履修すること ・「世界史探究」は「歴史総合」を履修後に履修すること ・「発展 日本史」は「日本史探究」を履修後に履修すること ・「発展 世界史」は「世界史探究」を履修後に履修すること
		地理総合	2	◎2		世界史	4	◎4	
公民	政治経済	政治経済	2	◎2	現代社会	現代社会	2	◎2	【令和3年度までの入学学生】 ・「現代社会」または「倫理・政治・経済」を必ず履修すること 【令和4年度以降の入学学生】 ・「公共」を必ず履修すること ・「倫理」「政治・経済」は「公共」を履修後に履修すること ・「発展 倫理」は「倫理」を履修後に履修すること ・「発展 政治経済」は「政治・経済」を履修後に履修すること
		政治経済	2	◎2		現代社会	2	◎2	
数学	数学	数学Ⅰ	3	◎4	数学	数学Ⅰ	3	◎4	・「数学Ⅰ」を必ず履修すること ・「数学Ⅲ」は「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」をすべて履修後に履修すること ・「数学B」と「数学C」は「数学Ⅰ」と「数学A」をすべて履修後に履修すること ・「発展数学」は「数学Ⅰ」と「数学A」、または、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」をすべて履修後に履修すること
		数学Ⅱ	4	◎4		数学Ⅱ	4	◎4	
理科	科学・技術・人間生活	科学基礎	2	◎2	科学・技術・人間生活	科学基礎	2	◎2	・「科学と人間生活」、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」のうちから2科目（うち1科目は「科学と人間生活」とする）。または、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」のうちから3科目を必ず履修すること ・「物理」「化学」「生物」「地学」はそれぞれ「基礎」を付した科目を履修後に履修すること ・「探究理科」は「基礎」を付した科目を履修後に履修すること
		科学基礎	2	◎2		科学基礎	2	◎2	
保健体育	体育	体育	2	◎2	体育	体育	2	◎2	・「体育」は最大10単位までを卒業に必要な単位数に含むことができる ・「保健」を必ず履修すること
		体育	2	◎2		体育	2	◎2	
芸術	音楽・美術・書道	音楽	2	◎2	音楽・美術・書道	音楽	2	◎2	・「音楽Ⅰ」、「美術Ⅰ」、「書道Ⅰ」のうちから1科目を必ず履修すること ・「Ⅱ」を付した科目はそれぞれに対応する「Ⅰ」を付した科目を履修後に履修すること
		音楽	2	◎2		音楽	2	◎2	
外国語	英語・フランス語	英語	3	◎4	英語・フランス語	英語	3	◎4	【令和3年度までの入学学生】 ・「コミュニケーション英語Ⅰ」を必ず履修すること ・「コミュニケーション英語Ⅱ」、「総合英語」、「英語表現Ⅰ」、「フランス語」は「コミュニケーション英語Ⅰ」を履修後に履修すること ・「コミュニケーション英語Ⅲ」は「コミュニケーション英語Ⅱ」を履修後に履修すること ・「英語表現Ⅱ」「実践英語」は、「コミュニケーション英語Ⅱ」と「英語表現Ⅰ」を履修後に履修すること 【令和4年度以降の入学学生】 ・「英語コミュニケーションⅠ」を必ず履修すること ・「英語コミュニケーションⅡ」、「教養英語」、「論理・表現Ⅰ」、「フランス語」は「英語コミュニケーションⅠ」を履修後に履修すること ・「英語コミュニケーションⅢ」は「英語コミュニケーションⅡ」を履修後に履修すること ・「論理・表現Ⅱ」「実践英語」は「英語コミュニケーションⅡ」と「論理・表現Ⅰ」を履修後に履修すること
		英語	4	◎4		英語	4	◎4	
家庭	家庭基礎	家庭基礎	2	◎2	家庭基礎	家庭基礎	2	◎2	・「家庭基礎」または「家庭総合」を必ず履修すること ・「フードデザイン」は「家庭基礎」または「家庭総合」を履修後に履修すること
		家庭基礎	2	◎2		家庭基礎	2	◎2	
情報	情報	情報	2	◎2	情報	情報	2	◎2	【令和3年度までの入学学生】 ・「社会と情報」または「情報の科学」を必ず履修すること ・「課題研究」「情報システム実習」「表現メディアの編集と表現」は「社会と情報」または「情報の科学」を履修後に履修すること 【令和4年度以降の入学学生】 ・「情報Ⅰ」を必ず履修すること ・「情報Ⅱ」「課題研究」「情報実習」「コンテンツの制作と発信」は「情報Ⅰ」を履修後に履修すること
		情報	2	◎2		情報	2	◎2	
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	3~6	◎1	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	3~6	◎1	・「知のトライアングル」を3単位以上必ず履修すること ・総合は最大6単位までを卒業に必要な単位数に含むことができる
		総合的な学習の時間	3~6	◎1		総合的な学習の時間	3~6	◎1	
特別活動	ホームルーム活動	ホームルーム活動	◎	◎	ホームルーム活動	ホームルーム活動	◎	◎	・週1単位時間程度実施
		ホームルーム活動	◎	◎		ホームルーム活動	◎	◎	

注 1 無学年制で、各科目自由選択。

2 ◎印科目は、必修修・修得科目。

3 ○印科目は、選択必修・修得科目。┐ は、それらの科目のうちから選択する単位数を示す。

4 科目名に*印が付いているものは学校設定科目。

5 国語表現・古典探究(古典B)の単位数表示「 2×2 」は2単位ずつ2年にわたって計4単位履修することを示す。

6 体育の単位数表示「2×2」は1年で4単位をまとめて履修することができることを示す。「2×4」は1～4年次に渡って計8単位履修することを示す。

7. 学校設定科目の単位数表示「 2×2 」・「 2×3 」・「 2×4 」は、それぞれ1年で4・6・8単位をまとめて履修することができることを示す。